昭和中だより
ハートフル昭和
http://www.city.akishima.ed.jp/~showa/

令和６年８月 30 日
第　６　号
昭島市立昭和中学校
校　長　　渡部　尚

日本人の美徳

２学期がスタートしました。この時期の挨拶は、「残暑厳しい折、皆様におかれましては・・・」の書き出しが一般的ですが、いつまで残暑が続くのか分からないばかりか、まだ残暑にも差し掛かっていないのではないかと思わされる気候です。引き続き、暑さ対策を行いながら教育活動を進めてまいります。２学期もよろしくお願いいたします。

さて、この夏休みの期間、様々な報道を見る中で、日本人の国民性について考えさせられました。来日した外国人を対象とした日本人の印象についてのアンケートでは、日本人は謙虚で真面目であり、「人に迷惑をかけないように振る舞う」との答えが多かったそうです。確かに、日本人は口癖のように「すみません」という言葉を使い、人を気遣う文化があります。来日した外国人も、覚える言葉として「すみません」の優先順位が高いそうです。

では、日本人が「美徳」としていることは何でしょうか。私は、国民性に基づき、「人として恥ずかしいことはしないという心意気」だと思っています。例えば、周りに人がいなくても、「赤信号なら渡らず、青信号になるまで待つ」だったり、「ゴミのポイ捨てはしない」というようなことです。人や環境によって差はあるにせよ、こうした「恥の文化」は、他国に比べ、家庭や学校などでの躾（しつけ）の中で、根付いてきたものだと思っています。

しかし、現代はそんな日本人の国民性や美徳について、陰りを感じる時があります。

先日のパリオリンピックでは、選手たちは私たちにたくさんの感動を与えてくれました。数々のメダルを獲得し、素晴らしい成果があった一方で、疑問を残す判定が物議を醸したり、好成績を期待された選手が敗れ、その姿がクローズアップされたりとプラスの内容だけではない現実もありました。そんな選手たちに対して、多くのねぎらいや賞賛があった一方で、SNS 上でひどい誹謗中傷があったことは、とても残念でした。（もはや、「またか・・・」と思ってしまいましたが・・・）

意見を伝えることは悪いことではありません。むしろ、現代の日本人にとっては必要なことです。しかし、意見を伝える相手へのリスペクトの気持ちと、自分の発言に責任を持つ覚悟は絶対に必要です。「匿名だから」「ノリや勢いだから」「便乗しただけ・・・」での発言は、人を傷つけてしまいます。今まさに、日本人が大切にしてきた「人に迷惑をかけない」や、「人として恥ずかしいことはしない」という国民性や美徳を見つめ直す時ではないでしょうか。特に、SNS が身近で、益々情報化が進むこれからの時代を生きる中学生の皆さんには、強く心に留めてほしいことです。

言葉は人の心を刺すことも、包み込むこともできます。誹謗中傷がなくなり、あたたかい雰囲気に包まれる「ハートフル日本」であってほしいと思います。２学期が始まりましたが、昭和中も日本をつくる小さな社会の一つとして、引き続きハートフルを意識して、よりよい環境づくりに努めていきます。

９月　行事予定

日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	日		17	火	
2	月	防災の日	18	水	専門･中央委員会（後期）　１組職場体験（始）
3	火	給食開始	19	木	１組職場体験（終）
4	水	あいさつ運動（始）　専門･中央委員会（前期終）	20	金	
5	木		21	土	
6	金	生徒会役員選挙　あいさつ運動（終）	22	日	秋分の日
7	土		23	月	振替休日
8	日		24	火	避難訓練
9	月	生徒会朝礼	25	水	
10	火		26	木	中間テスト１日目（国･数･英）
11	水	職員会議	27	金	中間テスト２日目（社･理･美）
12	木		28	土	
13	金		29	日	
14	土		30	月	朝礼
15	日		31	火	
16	月	敬老の日			

＜お知らせ＞

・ 現在、本校では校舎の空調個別化工事が行われています。フロアごとに順番に工事が進められていますが、一部の特別教室が使えない時があったり、学年によっては普通教室を移動したりする必要もあります。２学期末には完了する見込みです。ご理解をお願いします。